

# 第 40 回薬剤耐性菌研究会

会 期：平成 23 年 12 月 1 日（木）13 : 00 ～

平成 23 年 12 月 2 日（金）11 : 35

会 場：伊香保温泉 森秋旅館 会議室

〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町伊香保 60

TEL: 0279-72-2601 FAX: 0279-72-5555

<http://www.moriaki-ikaho.co.jp/access/frame.html>

代表世話人：荒川 宜親（名古屋大学大学院 医学系研究科）

世話人：山本 友子（千葉大学大学院 薬学研究院）

事務局：池 康嘉（群馬大学大学院 医学系研究科）

研究会事務局 連絡先：群馬大学大学院医学系研究科

TEL: 027-220-7992 FAX: 027-220-7996

# 第 40 回薬剤耐性菌研究会

## 会場案内図（伊香保温泉 森秋旅館）



- ・ J R 渋川駅より伊香保温泉行バス 20 分 伊香保バスターミナル下車 徒歩 5 分  
 (渋川駅からの伊香保温泉行きバスは電車の到着と連結していますので便利です)

バス時刻表 渋川駅発 伊香保バスターミナル着

11 : 50 → 12 : 09 (急行)

12 : 13 → 12 : 34

12 : 32 → 12 : 53

(詳しくは <http://www.kan-etsu.net/r-bus/timetable/shibu-ikaho-1.htm> )

- ・ 車で来られる際には、森秋旅館に直接お越し下さい。

# ご 案 内

## ●研究会ご参加の皆様へ

### 1. 参加受付

受付は12月1日（木）12:00より森秋旅館ロビーにて行います。

### 2. 口演発表

- ・一般演題の口演時間は12分、討論3分、シンポジウムは口演時間15分、討論5分をお願いします。
- ・発表はMicrosoft Power Point をお願いします。
- ・特に枚数の制限はありませんが、必ず制限時間内に終了するよう作成してください。
- ・プレゼンテーションで使用できる機材は液晶プロジェクターのみですので、発表者ご自分のコンピュータ（PC）をご持参下さい。液晶プロジェクターの入力端子はDsub-15ピンのみです。ご使用になられるコンピュータのモニター出力をご確認下さい。必要な場合は各自アダプターをご持参下さい。コンピュータを持参できない場合は事務局へご連絡下さい。

## 第 40 回薬剤耐性菌研究会プログラム

平成 23 年 12 月 1 日 (木)

(13:00~17:30)

一般演題：発表 12 分、討論 3 分

### 耐性機構

13:00~13:30

座長：富田 治芳 (群馬大学)

#### 緑膿菌の $\beta$ -lactam 剤耐性に関する新規遺伝子の解析

○堤裕子<sup>1</sup>、谷本弘一<sup>2</sup>、富田治芳<sup>1,2</sup>、池康嘉<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>群馬大学大学院医学系研究科細菌学、<sup>2</sup>同研究科附属薬剤耐性菌実験施設)

#### 肺炎球菌のテリスロマイシン高度耐性機構

高屋明子、曾根佳央里、佐藤慶治、○山本友子

(千葉大学 大学院薬学研究院 微生物薬品化学研究室)

### 特別講演 1

13:30~14:30

座長：山本 友子 (千葉大学)

#### 広島県における薬剤耐性菌動向 -耐性緑膿菌と ESBL 産生菌を中心に-

菅井 基行

(広島大学 院内感染症プロジェクト研究センター)

~~~~~ コーヒーブレイク 14:30 ~ 14:45 ~~~~~

### シンポジウム I (発表 15 分、討論 5 分)

#### 耐性菌の疫学・サーベイランス・感染制御

14:45~15:25

座長：米沢 実 (Meiji Seika ファルマ(株))

#### 我が国における多剤耐性腸内細菌のカルバペネマーゼ遺伝子保有実態調査

○松井真理、鈴木里和、山根一和、和知野純一、山岸拓也、筒井敦子、近田俊文、柴山恵吾、荒川宜親

(国立感染症研究所 細菌第二部)

#### 医療施設で新興する高度多剤耐性緑膿菌株の解析

○多田達哉、北尾公英、島田佳世、秋山徹、切替照雄

(独立行政法人 国立国際医療研究センター研究所 感染症制御研究部)

15:25～16:05

座長：中林 詳治（塩野義製薬(株)）

**JANIS 検査部データからみた薬剤感受性検査の課題 ～MRSA の VCM 感受性成績～**

○佐藤智明（山形大学病院）、長沢光章（東北大学病院）、郡 美夫（東京医学技術専門学校）、犬塚和久（愛知県厚生連医療事業部）、堀 光広（岡崎市民病院）、静野健一（千葉市立海浜病院）、荒川宜親（名古屋大学医学部）

**Web アプリケーション化 2次元キャリアマップ (2DCM-web) の JANIS 検査部門への実装と精度向上のための改良**

○藤本 修平<sup>1</sup>、本間 操<sup>2</sup>、荒川 宜親<sup>3</sup>

（<sup>1</sup>東海大学医学部基礎医学系生体防御学、<sup>2</sup>都立駒込病院臨床検査科、<sup>3</sup>名古屋大学大学院医学系研究科細菌学）

**一般演題：発表 12 分、討論 3 分**

**消毒・検出**

16:05～16:35

座長：木村 幸司（名古屋大学）

**マイクロデバイスを用いた簡易迅速多剤耐性緑膿菌検出法**

○松本佳巳<sup>1</sup>、葉山浩平<sup>1</sup>、榊原昇一<sup>1</sup>、飯野亮太<sup>2</sup>、野地博行<sup>2</sup>、西野邦彦<sup>1</sup>、山口明人<sup>1</sup>

（<sup>1</sup>大阪大学産業科学研究所、<sup>2</sup>東京大学大学院・工学系）

**次亜塩素酸水による耐性菌拡散防止対策：市中感染対策を考慮して**

堀田国元

（財団法人機能水研究振興財団）

~~~~~ コーヒーブレイク 16:35 ～ 16:50 ~~~~~

**特別講演 2**

16:50～17:30

座長：荒川 宜親（名古屋大学）

**Strategic Program for The Rational Use of Antimicrobial Agents in China**

Yuan LV

(The institute of clinical pharmacology, Peking university)

シンポジウムⅡ (発表 15 分、討論 5 分)

耐性機構

9:00~9:40

座長：黒崎 博雅 (熊本大学)

*Citrobacter freundii* から発見されたプラスミド性メタロ-β-ラクタマーゼ (KHM-1) の結晶構造

○山口佳宏<sup>1</sup>、切替照雄<sup>2</sup>、黒崎博雅<sup>3</sup>

(<sup>1</sup>熊本大学環境安全センター、<sup>2</sup>国立国際医療研究センター研究所、<sup>3</sup>熊本大学大学院生命科学研究部)

臨床分離カルバペネム耐性 *Serratia marcescens* より発見された新規メタロ-β-ラクタマーゼ SMB-1 の解析

○和知野純一<sup>1</sup>、吉田弘之<sup>2</sup>、山根一和<sup>3</sup>、鈴木里和<sup>1</sup>、松井真理<sup>1</sup>、山岸拓也<sup>1</sup>、筒井敦子<sup>1</sup>、近田俊文<sup>1</sup>、柴山恵吾<sup>1</sup>、荒川宜親<sup>4</sup>

(<sup>1</sup>国立感染症研究所 細菌第二部、<sup>2</sup>神戸大学医学部附属病院 感染制御部、<sup>3</sup>川崎医科大学 公衆衛生学、<sup>4</sup>名古屋大学大学院医学系研究科 分子病原細菌学)

9:40~10:20

座長：谷本 弘一 (群馬大学)

これまでのペニシリン低感受性 B 群連鎖球菌 (PRGBS) の研究

○木村幸司<sup>1,2</sup>、長野則之<sup>2,3</sup>、長野由起子<sup>2</sup>、荒川宜親<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup>名大・医・分子病原細菌学、<sup>2</sup>感染研・細菌 2、<sup>3</sup>船橋市立医療センター)

Clonal complex 1 の ST-458 に属する多剤耐性・ペニシリン低感受性 B 群レンサ球菌の院内伝播

○長野則之<sup>1,2</sup>、長野由紀子<sup>2</sup>、外山雅美<sup>1,2</sup>、木村幸司<sup>3</sup>、田村孝志<sup>4</sup>、柴山恵吾<sup>2</sup>、荒川宜親<sup>3</sup>

(<sup>1</sup>船橋市立医療センター 微生物検査室、<sup>2</sup>国立感染症研究所 細菌第二部、<sup>3</sup>名古屋大学大学院 医学系研究科、<sup>4</sup>佐々総合病院)

~~~~~ コーヒーブレイク 10:20 ~ 10:35 ~~~~~

一般演題：発表12分、討論3分

耐性・スクリーニング

10:35～11:05

座長：長野 則之（船橋市立医療センター）

**Tat シグナル配列を有する組換え型 OprM を用いた新規スクリーニング系の構築**

○秋葉敬斉<sup>1</sup>、安藤太助<sup>1</sup>、中江太治<sup>2</sup>、磯貝恵美子<sup>1</sup>、米山 裕<sup>1</sup>

（<sup>1</sup>東北大学大学院農学研究科、<sup>2</sup>北里大学研究所抗感染症薬研究センター）

**市中獲得型メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 USA300 の市販抗菌薬軟膏耐性**

○鈴木匡弘<sup>1</sup>、平山達也<sup>1</sup>、山田和弘<sup>1</sup>、松本昌門<sup>1</sup>、平松礼司<sup>1</sup>、皆川洋子<sup>1</sup>、長尾美紀<sup>2</sup>、飯沼由嗣<sup>3</sup>

（<sup>1</sup>愛知県衛生研究所 細菌研究室、<sup>2</sup>京都大学医学部附属病院 検査部 感染制御部、<sup>3</sup>金沢医科大学 臨床感染症学講座）

疫学・サーベイランス

11:05～11:35

座長：長沢 光章（東北大学病院）

**馬糞便由来大腸菌の薬剤感受性調査**

江崎英剛

（(財)畜産生物科学安全研究所）

***P. aeruginosa* および *Acinetobacter* spp. の薬剤感受性について**

○堀 光広（岡崎市民病院）、長沢光章（東北大学病院）、郡 美夫（東京医学技術専門学校）、犬塚和久（愛知県厚生連医療事業部）、佐藤智明（山形大学病院）、静野健一（千葉市立海浜病院）、荒川宜親（名古屋大学医学部）